



我が町農業の日常 No.2

— 次世代農業機器（農業用ドローン）を 使った防除作業 —

現在、農業の現場では農薬散布や作物の生育状況のセンシングなど様々な目的でドローンの利活用が進んでいる。現在、町内で8台が稼働。今後、農業が抱える課題に対応し、作業効率性を高める分野として期待されている。

※今期は、林業・農業・商業・工業を1年ずつ取り上げ、その日常を紹介していきます。

もくじ

9月定例会	2～3P
決算特別委員会	4～7P
議会報告	8～9P
一般質問	10～14P
常任委員会報告	15P
7月臨時会・8月臨時会	16P
各検討委員会の紹介・議会の動き	17P
町民の声・ギインコラム	18P



～次世代型スマート農機 ICT田植え機～

最近のスマート農業の中では、至るところに最先端のICTが活用されている。例えば、この田植え機には、GPSの位置情報を利用してステアリングを自動で直進方向に補正する機能が備わっている。これらのICT技術の活用は、農業の経営規模の拡大や担い手問題にも革命を起こしてくれると期待されている。

